

郷土を語り

人々の輪が広がる

東京奈良県人会レター

編集発行所：一般社団法人 東京奈良県人会 発行人：榎本 俊洋 (2021 年秋号)
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-3 奈良県東京事務所内 電話 03-5210-2838

奈良県人会ホームページ
<https://tkynarakenjinkai.jimdofree.com/>



TOKYO NARA HUMAN NETWORK NEWS

NO. 48

●● 令和3年度(第7回) 定時会員総会 ●●

初のオンライン開催 / 橿原市出身 高橋礼華さんトーク

東京奈良県人会(榎本俊洋会長)の令和3年度定時会員総会が令和3年6月26日、東京都中央区の奈良まほろば館で開かれた。新型コロナウイルス感染拡大を避けるため、会場には理事のみが出席し会員は初めての試みとなるオンライン参加となった。また、橿原市出身でリオデジャネイロオリンピックバドミントン女子ダブルス金メダリストの高橋礼華さんによるトークショーも開かれた。約90人が参加した。

冒頭、榎本会長は「前年度はコロナ禍で活動を休止したが今年度はオンラインなどを活用し可能な範囲で事業を実施していきたい」などと挨拶した。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により活動を休止した。令和2年度事業と収支決算が報告され、同3年度事業計画案などが承認された。続いて岡本厚也奈良県東京事務所長が荒井正吾奈良県知事からの祝辞を代読した後、榎本会長へ奈良県の活動支援金を贈呈した。また、8月に移転しリニューアルオープンする奈良まほろば館(東京都港区)の概要について平田千江子奈良県観光局長と古川義富美奈良まほろば館長が説明した。

榎本会長は、県人会から同館リニューアルオープンを記念して吉野産木材を使ったソファベンチを寄贈することを発表した。その後、高橋さんに対して別所史理事と矢部創理事が聞き手となりトークショーを展開。小学校卒業まで過ごした橿原市での思い出や卒業後に進学した宮城県仙台市の聖ウルスラ学院での学生生活、リオ五輪にまつわるエピソードなどが披露された。最後に高橋さんのサイン色紙や新まほろば館で食べられるかき氷のプレゼント券が当たるリモートジャンケン大会が行われ、高橋さんと会員は映し出された画面越しに交流し、大いに盛り上がった。



東京奈良県人会から奈良まほろば館へ寄贈した吉野産木材を使ったソファベンチ



初めてのオンライン開催となった定時会員総会



古里の思い出などを語る高橋礼華さん(右)

●● 新橋に「奈良まほろば館」リニューアルオープン ●●

上質で洗練された奈良をPR / 首都圏の新たな情報発信拠点

令和3年8月10日、首都圏における奈良県の情報発信拠点「奈良まほろば館」が東京都港区新橋(1-8-4 SMBC新橋ビル1・2階)にリニューアルオープンした。新拠点では、奈良の観光情報発信と県産品販売に加えて、新たに県産食材を使ったレストランが併設されている。県産材を使った上品な内装やインテリアが各所で使われ、上質で洗練された雰囲気 연출し、県の魅力を紹介する新拠点として生まれ変わった。

1階のショップは、飛鳥・奈良時代に伝わり正倉院宝物にも数多く使用されている「蘇芳色(すおういろ)」と、国内有数のブランド材「吉野杉・吉野桧」に代表される県産材が鮮やかに映える空間となっている。奈良で生まれた魅力的な商品それぞれが持つストーリーを丁寧に紹介し、日々の生活に採り入れることで暮らしを豊かにする奈良の良いものを揃えている。商品には、県産野菜や加工食品をはじめ、赤膚焼や一刀彫など伝統工芸品のほか、奈良をモチーフにした絵画や書籍が並べられている。店内の「Cafe&Bar」では、柿の葉寿しや三輪そうめんなどの名産品や、「氷の聖地・奈良」として人気上昇中のかき氷が楽しめる。



奈良県の伝統工芸品を前面にディスプレイした店内(1階)

2階のレストラン「TOK i (Restaurant & Bar)」は、奈良市水門町でレストランを経営する川島宙氏が運営を担当し、県産食材の魅力伝えていく。奈良県内の生産者と連携し、料理を通して季節の素材や奈良の風土と歴史を感じてもらえるメニューを構成しており、季節に合わせ少しずつ移ろう料理を、レストランではコースで、バルエリアでは単品で、奈良の地酒やワイン、季節の果物のソフトドリンクとともに楽しむことができる。(※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中は酒類提供を中止)

同じく2階のイベントルームでは、奈良の有名社寺や歴史専門家の講座、奈良の文化や食を体感できるワークショップなど、深く奈良を知ることができるイベントを開催する。

同館は12年間にわたり拠点を置いてきた東京都中央区日本橋室町から移転した。店舗面積は1・2階合わせて約904㎡。営業時間は1階ショップは11～20時、2階「TOK i」は火曜～土曜12～15時と18時～22時(新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中は17時30分～20時)、日曜祝日12～18時。年中無休(年末年始除く)。



新橋にリニューアルオープンした奈良まほろば館正面

また、観光情報を発信するインフォメーションコーナーでは、奈良に精通した観光コンシェルジュが旬の情報を伝え、より良い奈良の旅を提案する。案内カウンター前には、リニューアルオープンを祝して東京奈良県人会から寄贈された、県産木材を使用したテーブル付きソファが備え付けられ、買い物客が休憩できるスペースとなっている。

さらに、正面出入口前の歩道側(銀座中央通り)に向けて、8K・120インチの大型モニターが2台設置され、県内の伝統行事や自然景観などの8K解像度の迫力ある映像を美しく発信している。



上質な雰囲気のレストラン「TOK i」(2階)

●● ごあいさつ ●●



岡本厚也 所長

令和2年4月から奈良県東京事務所長として勤務しております岡本でございます。

東京奈良県人会の皆様には、日頃より奈良県の発展のため県政の各般にわたるご支援ご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。

本来なら様々な行事や面談等を通じ、皆様とのさらなる交流を深めていきたいところなのですが、これまでに経験したことのない未曾有の危機が続く中、交流の機会も失われていることはとても残念であり、皆様も同じお気持ちであることと思っております。

奈良においてもコロナ対策が目下の最重要の対応であることは言うまでもないことですが、地域の自立を図りやすい奈良を創るための取組が着実に実を結んでおり、例えば、昨年度から今年度にかけては、

・「奈良県コンベンションセンター」が開業、宿泊施設も県内で相次いで開業 ・「京奈和自転車道」総延長約180キロのうち県内約75キロが全通 ・森林管理を担う人材を養成する「奈良県フォレストアカデミー」を開校 ・更生支援にかかる施設「一般財団法人かがやきホーム」を設立 などが完成したほか、今後、

・「なら歴史芸術文化村」が天理市内に来春いよいよ開村 ・「奈良県立大学の工学部系新キャンパス」を三宅町内に新設(R6年開設を目指す)
・「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向けた活動を加速 ・華やかで賑わいのある複合拠点として「県中央卸売市場」を再整備などを進めています。

さらには、

・南海トラフ地震等に備えて紀伊半島エリアを広くカバーする「大規模広域防災拠点」の整備にむけた取組 ・奈良市内の交通のネックとなっている踏切問題を抜本的に解消するための取組 などの大きな課題の克服に向けても進み出しています。

これらの奈良県の取組へのご理解ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、ここ東京では去る8月10日、新橋1丁目に新たに「奈良まほろば館」がリニューアルオープンしました。県の組織としては独立した出先機関となりましたが、私ども奈良県東京事務所と奈良まほろば館は、連携して首都圏でのネットワーク拡充、奈良の多様な魅力の発信に努めて参りますので、今後とも何卒よろしくお願いたします。

最後になりますが、東京奈良県人会の一層のご発展、そして皆様のますますのご健勝ご活躍を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



伊藤文彦 副所長

本年4月1日付けで、奈良県東京事務所の副所長として参りました伊藤と申します。今回で2度目の東京勤務となり、前回は平成20年4月から1年間、代官山にありました「奈良県代官山スタジオ」、平成21年4月から2年間、奈良県のアンテナショップとして新規にオープンした「奈良まほろば館」において、奈良県への誘客をメインにした情報発信の業務を担当しておりました。

今回は、主に国の各省庁と奈良県との連絡調整や企業誘致、首都圏でのネットワーク拡充(奈良県出身者との交流促進)などに担当させていただくことになりました。

10年ぶりの東京勤務となりますが、前回とは周りの環境が異なり、コロナ禍において、人流抑制、テレワーク勤務など、なかなか人とお会いしての活動ができにくい状況ではありますが、奈良県でのリアルな情報を東京奈良県人会の皆様にも共有させていただきながら、微力ながら「つながり」づくりに励んで参る所存です。

また、私事です今回も単身赴任ですので、仕事と同様にプライベートも楽しみ、事務所職員と一体となって、奈良県の存在感を高めるべく活動をしていきたいと考えておりますので、皆様方からのご支援、ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願申し上げます。

古川義富美
奈良まほろば館長

本年4月1日付けで、奈良まほろば館の館長として着任しました古川と申します。東京奈良県人会の皆様におかれましては、日頃から幅広い分野においてご活躍されながら、本県の観光や文化の振興などに多大なご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

既にご存知のとおり、奈良まほろば館は、これまで12年間の日本橋から移転し、8月10日に新橋においてリニューアルオープンいたしました。

新しい奈良まほろば館では、これまでの物販、観光案内や多様な情報発信などを通じた奈良ファンの増加・誘客に加え、レストラン機能を整備したことにより、さらなる奈良のブランド力向上及び一層の発信力の機能強化を図ることとしております。

その役割を明確化するため、今年度から当館は一組織として独立し、新たに館長職が設けられました。初代館長として責任を感じますとともに、一刻も早く「新橋と言えば、奈良まほろば館」と首都圏の皆様にも思ってもらえよう、奈良の多様な魅力の情報発信など努力して参りたいと思っております。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、他県への移動が制限されておりますが、当館にお越しいただければ、首都圏にいなから奈良の魅力に触れていただけます。そして、奈良に関心を持っていただき、感染症収束後は是非とも奈良を訪れていただきたいと思っております。

東京奈良県人会の皆様にも、当館をご活用いただき、多くの方々にPRしていただけますと幸いです。今後も引き続き、ご協力ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

●● 奈良県東京事務所人事異動情報 ●●

2020年度

2020年4月1日付けで東京事務所に転入(丸カッコは前任)

東京事務所長 / 岡本 厚也 (観光局インバウンド・宿泊戦略室長)

情報発信課長 / 谷村 篤 (地域振興部市町村振興課企画係長)

2020年3月31日付けで東京事務所から転出

議事事務局長 / 浅田 輝男 (東京事務所長)

観光局ならの観光力向上課課長補佐 / 浅葉 容子 (情報発信課長)

2020年10月1日付けで東京事務所に転入(丸カッコは前任)

情報発信課主査 / 辰巳 直子 (東部農林振興事務所農業普及課主査)

2020年9月30日付けで東京事務所から転出

食と農の振興部豊かな食と農の振興課主任主査 / 野村 貴浩 (情報発信課主任主査)

2021年度

2021年4月1日付けで東京事務所に転入(丸カッコは前任)

副所長 / 伊藤 文彦 (奈良県文化会館副館長)

行政課長 / 吉田 和代 (知事公室国際課国際交流係長)

2021年4月1日付けで奈良まほろば館に転入(丸カッコは前任)

館長 / 古川 義富美 (医療政策局医師・看護師確保対策室室長補佐)

情報発信課主任主事 / 谷崎 堅治郎 (県土マシネット部建設業・契約管理課主任主事)

2021年3月31日付けで東京事務所から転出

産業・観光・雇用振興部産業振興総合センター創業・経営支援部長 / 河合 正都 (副所長)

知事公室政策推進課参事 / 藤本 和蔵 (副所長)

産業・観光・雇用振興部企画管理室室長補佐 / 大槻 武司 (行政課長)

教育委員会事務局企画管理室主任主事 / 森本 善智 (情報発信課主任主事)

●● 会員特典 ●●

令和3年度会費を納入いただいた方に会員証を発行します。
年会費を指定口座にお振込みください。入金確認後に会員証を送付します。

会員特典

- 奈良まほろば館1階ショップ商品5%割引
- 奈良まほろば館2階レストラン「TOKI」ディナー6人以下で1人1杯のウェルカムドリンクサービス
- 奈良の料理が楽しめる居酒屋「あをよし」(東京都中央区日本橋室町1丁目12)ウェルカムドリンク1人1杯サービス
- 奈良まほろば館イベントルームAが利用できます。(コワーキングスペースとしての利用やイベント会場としての利用)



○利用可能場所 奈良まほろば館2階イベントルームA

○利用可能時間 コワーキングスペース：平日のみ 11時00分～18時00分、予約不可。
当日、職員に会員証をご提示ください。
イベント利用：平日・土日祝日 11時00分～19時00分
利用日の1カ月前までに予約してください。

○Free Wi-Fiを無料でご利用いただけます。必要な場合は、利用当日に職員までお声がけください。
※休館日や講座等による利用時にはご利用いただけません。

緊急事態宣言発令等により利用を停止する場合があります。また、利用承認を取り消す場合があります。空き状況などのお問い合わせは同館03-5568-7081へ。

●● 今後の予定 ●●

■文化交流会のお知らせ

令和3年4月1日付けで奈良県立美術館の館長にご就任されました藪内佐斗司氏による講演を、オンライン(ZOOM)で開催します。

日にち 11月7日(日曜日)

時間 14時から約1時間

参加費 無料

●● 会費納入のお願い ●●

令和2年度は新型コロナ感染が拡大し、活動を中止していましたが、令和3年度よりオンラインを活用しながら活動を再開します。恐れ入りますが、新年度の年会費を徴収させていただきますので、お振込みをお願いします。

[振込先]

ゆうちょ銀行

郵便局用振替用紙(口座番号等:00170-2-323480)

※他金融機関からの振込の場合は〇一九(ゼロイチキョウ)店 (当)0323480

南都銀行 東京営業部(普)2002626

一般社団法人東京奈良県人会

[年会費]

一般会員:3千円

参与会員:1万円

賛助会員:1口2万円×2口以上